

市議会だより No.61

令和3年5月15日

高校の活動紹介

No.1 誠英高等学校

普通科生活文化コース食文化専攻では、調理師養成課程を組み込んだカリキュラムのもと、毎週のように調理実習を行い和食、洋食、中華と様々なジャンルの調理を学んでいます。山口県特産のふぐ料理、そして防府ご当地の鰯料理にもチャレンジし、校内外で試食や販売を行っています。また各種食物検定や全国高等学校給食甲子園などのコンテストにも参加し、腕を振るっています。



調理師養成課程で学んだ成果です！
超おいしいです！



鯨のユッケ



オードブルと
ポークステーキ



ポークステーキデミグラスソース



カマンベールチーズとベーコンのグリル



カナッペと牛もも肉のステーキ

3月定例議会

議案の概要		P2～P3
一般質問		P4～P10
所管事務調査		P11

2月臨時議会		P3
議案の賛否		P10
6月定例議会の予定		P12



議会中継がスマートフォンで見られます！ 防府市議会



令和3年 3月 定例議会

3月定例議会は2月25日から3月25日までの会期29日間の日程で開催されました。

令和2年度一般会計・特別会計・上下水道事業会計補正予算、令和3年度一般会計・特別会計・上下水道事業会計予算、第5次総合計画、情報公開条例の一部改正、個人情報保護条例の一部改正、介護保険条例の一部改正など議案40件、推薦1件、選任1件、報告1件を審議しました。

主な議案等と審議経過の概要をお知らせします。

「賛否が分かれた議案に対する議員の態度」は、P10をご覧ください。

予算

■令和2年度一般会計補正予算

2つの補正予算案が提出され、6億1,251万5千円を減額し、補正後の予算総額を570億9,781万円としました。

主な事業（補正予算額）は次のとおりです。

・市道長寿命化事業

市道の舗装を適正に管理するため、老朽化した舗装の更新を計画的に行います。4,030万円

・小学校給食施設改善事業

小学校の給食室に空調機器の設置を行います。1億8,012万円

・保育施設等感染症対策事業

保育所や学校等が行う、感染症防止対策のための衛生用品や備品等の購入にかかる経費を支援します。7,315万円

■令和3年度一般会計予算

当初予算規模は、前年度比21億1,500万円増（+5.0%）の442億9,000万円（過去最大規模）とする予算案が提出され、賛成多数で可決しました。（賛否No.2）

主な新規・拡充の事業（予算額）は次のとおりです。

- ・医療機関等の従事者への激励金 1億円
- ・地域外来・検査センター運営事業 6,000万円
- ・新庁舎建設事業（解体工事） 2億1,000万円
- ・小野公民館等建替事業 3億8,637万円



小野公民館の建替えイメージ

- ・華城小学校周辺道路整備事業 4,300万円
- ・市道栄町藤本町線道路改良事業 8,305万円
- ・緊急浚渫推進事業 1億5,000万円
- ・はしご付消防自動車整備事業 2億3,030万円



- ・高齢者への防災ラジオ緊急配備事業 8,800万円
- ・妊婦健康サポート事業 3,000万円
- ・ICT教育推進事業 1億6,507万円
- ・地域交流センター整備事業 6,000万円
- ・文化福祉会館機能の移転 1億7,800万円
- ・コロナ対策再就職促進事業 3,000万円
- ・安全・安心・住まい助成事業 5,000万円
- ・セルビアホストタウン事業 2,600万円
- ・デジタル化推進事業 1億6,131万円

※詳細は、市ホームページ「財政課」の「予算の状況を公表します」でご覧いただけます。

■令和3年度特別会計予算・上下水道事業予算

8つの特別会計予算、3つの上下水道事業会計予算を可決しました。（賛否No.3～6）

条例

■情報公開条例の一部改正

主な改正内容は、①公文書の公開を請求できる者を「何人も」に拡大、②公文書の公開義務を定める、③非公開情報の要件の明確化を図る、④非公開情報に該当しても、公益上の理由による裁量的公開をすることができる、⑤大量請求に伴う期限の特例などです。

■個人情報保護条例の一部改正

情報公開条例の改正に伴うもののほか、本人が入院等などにより開示請求が困難な場合に、代理人からも開示請求ができるようにするものです。

■介護保険条例の一部改正

第8期介護保険事業計画の策定に伴い、令和3年度から令和5年度までの3年間の第1号被保険者(65才以上の方)の保険料率を定めるものです。

保険料の基本月額を第7期(平成30年～令和2年)と同額の5,779円に据え置き、高額所得者層の所得区分を細分化し、これまでの11段階から12段階へ見直し、第12段階(本人の合計所得金額が750万円以上)では「基準額×2.15」(これまでは、第11段階が「基準額×2.0」)と引上げ、所得に応じた応分の負担を求めるものです。(賛否No.7)

■職員のサービスの宣誓に関する条例及び固定資産評価審査委員会に関する条例の一部改正 ■市議会政務活動費の交付に関する条例の一部改正

この2つの条例の一部改正は、それぞれ行政と議会の押印を求める手続きの見直し等を行うものです。

■市議会会議規則の一部改正

標準市議会会議規則の改正に伴い、女性議員の産休期間の明記、議員の本会議や委員会への欠席事由での「育児」「看護」「介護」などの明文化をするものです。※議会会議規則は条例に準ずるものとして、本会議で議決します。

2月臨時議会

2月3日に臨時議会が開催され、令和2年度一般会計補正予算、市議会の議決すべき事件を定める条例の一部改正など、議案2件、報告5件を審議しました。

■令和2年度一般会計補正予算

主なものは、新型コロナウイルスワクチン接種事業で、感染症の拡大防止のため、ワクチン接種を実施するものです。(6億6千万円。3月補正予算で1億2千万円追加し、事業総額7億8千万円に)

■市議会の議決すべき事件を定める条例の一部改正

これまで議会の議決を必要としていた7つの個別計画(空家等対策計画、地域福祉計画、障害者福祉長期

一般議案

■第5次総合計画の策定

市における最上位の計画であり、まちづくりの基本的な構想を示すもの。「明るく豊かで健やかな防府」の実現を基本目標とし、6つの「重点プロジェクト」を設定し、「分野別施策」をとりまとめ、行政経営改革にも引き続き取り組みます。

具体的で実行性が高く、誰にでもわかりやすい計画として、令和3年度から令和7年度までの5年間の計画期間として定めます。



人事

■人権擁護委員候補者の推薦

再任 ^{いわき} 岩城 ^{かつえ} 克枝さん(大字高井)

■固定資産評価委員会委員の選任

新任 ^{うえだ} 上田 ^{あきひろ} 明弘さん(大字田島)

計画、健康増進計画、観光振興基本計画、教育振興基本計画、スポーツ推進計画)を議決すべき計画からはずすものです。(賛否No.1)

清水力志氏が繰上当選

一山本久江氏の辞職に伴い

山本久江氏は、2月4日一身上の理由による辞職届を提出され、翌5日に許可されました。このため、選挙管理委員会は、2月15日に選挙会を開催し、次点の清水力志氏を繰上補充による当選人と決定しました。

清水氏は、産業建設常任委員会、総合交通体系調査特別委員会に所属します。会派は日本共産党です。

Q&A

一般質問



3月定例議会では、18名の議員が市政について質問しました。

ここでは議員本人が要約した質問と答弁の一部を発言順に掲載しています。詳細については、市議会ホームページで録画映像をご覧ください。また、6月に会議録を製本予定ですので、市役所1階閲覧コーナー、防府図書館、ホームページで見ることができます。



議会録画映像はこちら



会議録はこちら



コロナと地方経済、コロナと地方財政

今津 誠一（改革）

問 コロナの影響で地域経済は完全に冷え込み、閉店、廃業する経営者が後を絶たない状況にある。まだ収束が見えない状況ではあるが、これをどのように立て直す考えか。また、地域経済はコロナ以前から衰退が言われていた。この原因についてはどのように理解しているか、尋ねる。

市長 地域経済の状況を敏感に把握し、必要な政策へと繋げていく。令和2年度は4回にわたり補正予算を編成した。

意見 地域経済衰退の原因についての言及はないが、私は国の緊縮財政政策が最大の原因と考える。

問 コロナは本市の財政にも多大な影響を及ぼしている。本市は防止・抑制に独自事業も含め24億円支出している。本来国難ともいふべき疫病災害については国が全額負担すべきものとするのがいいか。併せて、今後の財政見通しについて尋ねる。

総務部長 本市独自の事業を含む地域経済対策経費を盛り込んだ補正予算を編成した。令和3年度当初予算では3月補正と合わせて3.3億円を計上、予備費1億円を確保した。市負担分の国への補填要望については、議員ご指摘のとおり、国において措置されるべきと考えている。全国市長会などを通じ、要望を行っている。財政の見通しについては、令和3年度末の財政調整基金20億円以上の確保に努める。



2050年カーボンニュートラルの取組 スポーツによる地域活性化

河村 孝（公明党）

問 2050年に温室効果ガスの排出を実質ゼロとする「カーボンニュートラル」の実現に向け、国も中小企業も力を入れている中、林業など第一次産業が注目されている。「農林業の知と技の拠点」が形成され、三谷や矢筈森林公園での佐波川流域の森林を活用した森林セラピー、植樹等、木育の推進をしてはどうか。

市長 農道牟礼小野線の開通により牟礼地区の「農林業の知と技の拠点」と小野地区が結ばれ、豊かな森林を身近に感じられるようになった。木育の活動をより推進していくため、



森林ボランティア活動を充実させるとともに、森林セラピーの体験や植樹ができるよう、三谷森林公園及び矢筈森林公園の整備を検討する。

問 農大と連携した小・中学校の環境学習は。

教育長 ICTを活用し、環境教育の充実を図る。

問 新型コロナウイルス感染症感染予防対策が必要な中ではあるが、東京五輪・パラリンピックに向けたホストタウンや防府読売マラソン大会、レノファ山口ホームタウン自治体などの取組を通じ、スポーツによる地域活性化を推進すべき。

市長 スポーツイベントでは市民の皆様もボランティアとして参加し、一体となって盛り上げていただいており、地域の活性化に繋げていきたい。レノファ山口の「レノ丸」と「ぶっちー」とのマスコットキャラクターによる連携協定の締結も検討中である。



安全・安心な交通安全対策について！ ◆市の植樹について！

山田 耕治（絆）

問 市内の65歳以上の方の運転免許証保有率は？

土木都市建設部長 令和2年は、2万803人で58.6%となっている。

問 高齢運転者のペダル踏み間違い急発進等制御装置等、サポカー補助金に対する啓発は？

生活環境部長 市ホームページで紹介するとともに、生活安全課や公民館へもチラシを置き啓発を図りたい。

問 高齢運転者の安全安心対策として、ドライブレコーダーの設置費補助の制度を考えては？

生活環境部長 先進自治体の事例などを研究したい。

問 市の道路マネジメントとして、小・中学校から1

km範囲で信号機がなく、ドライバーから見えにくい横断歩道の線間をカラー舗装し、注意喚起を促す取り組みを実施すべきと思うが如何か？



白と緑のカラー舗装

市長 『防府モデル』として全国に発信したい。

問 市民等に市道管理をしてもらう（仮称）防府市道路里親制度を検討しては？

土木都市建設部長 制度として考えていく。

◆市の植樹について！

問 プレートの破損等の対応は？

土木都市建設部長 植樹された方へ連絡する。

問 申込者の負担でプレートに刻む記念の文字等の変更も対応可能と聞いている。相談体制や記念植樹のPRも含めて、ホームページを充実すべきでは？

土木都市建設部理事 更なる充実に努める。



外国人技能実習生の流入が引き起こす 様々な地域問題について

石田 卓成（敬天会）

グローバル化のデメリットとして、外国人労働者の流入による賃金の低下と雇用を奪われることによる失業率の増加、企業の海外流出による国内産業の空洞化及び技術や優秀な人材の国外流出、外国人の流入による文化の衝突や治安の悪化、今回のコロナウイルスのような感染症や伝染病の国境を越えた蔓延^{まんえん}などが考えられる。

問 外国人技能実習生が市内で生活を営む上で、生活習慣や文化が異なるため、地域の住民が不安に思われたり、ゴミ出でトラブルが発生したり、畑で育てていた野菜がある日突然に無くなっていたりといった様々な問題が発生しているが、相談を受けた自治会長

は、日本語が通じないことから、どう対応すればよいのか悩むことになる。

また、市の担当課も、現在どこの企業が外国人技能実習生を受け入れているのかを把握できていない。

そこで、外国人技能実習生が市役所に転入届を出される際に、同行している企業や管理会社の担当者と市の職員とが一緒になって、各地区の自治会長の所まで挨拶に行くような取り組みができないか。

市長 産業戦略本部や中小企業振興会議などでも、企業代表の委員の皆様から「近隣とのトラブルが発生しないように配慮しているが、企業単体では難しい面もあるので、市と連携した対応が必要」との声を頂いている。受け入れ企業との情報交換をより密に行い、優良事例の紹介や、出前講座の実施など、企業と連携したトラブルの未然防止に向けた体制づくりを行っていく。



教育環境の整備、家庭における子供支援、 ワクチン集団接種、自主避難場所

青木 明夫（自由民主党）

問 教育委員会における通学路の安全点検の実績と実施後の対応についてお尋ねする。

教育長 本市では登下校時の安全安心の確保のため、防府市通学路安全推進会議を設け、毎年度、各小・中学校から報告される通学路の危険箇所について点検を実施し、安全対策を講じている。地域や交通管理者、道路管理者などの関係機関と連携を図り、危険箇所の解消に努める。

問 ヤングケアラー問題への市のお考えをお尋ねする。

市長 ヤングケアラーとは、障害や病気のある家族の介護や世話など、年齢や成長の度合いに見合わない重

い責任や負担を負っており、自らの育ちや教育に影響を及ぼしている18歳未満の子供で、近年問題になっている。関係機関と連携し、支援する。

問 「集団免疫」獲得のため住民の7割以上の接種が必要とされるが、コロナウイルスワクチンの集団接種の対応をお尋ねする。

市長 防府医師会のご協力のもと、毎日接種することが出来る会場をJA防府とくち本部内に開設。週末は小学校の体育館に開設し、しっかり対応していく。

問 自主避難場所である公民館の活用をお尋ねする。

市長 昨年台風10号での自主避難者は126世帯、181名。公民館の機能強化に取り組む。

要望 地域防災力の向上のため、華浦公民館の地元住民が行きやすい位置への移転を要望する。





公営住宅等長寿命化計画、ひとり親家庭の支援、「街角の年金相談センター」の移転

高砂 朋子（公明党）

問 令和3年度、更新時期を迎える「市公営住宅等長寿命化計画」の策定について、また、老朽化し募集を停止している坂本市営住宅の今後の再編について伺う。

市長 同計画は、公営住宅全体の状況を把握し、改修工事や建替え等を含めた効率的な整備方針を示すもの。市内最大級、築後50年の坂本市営住宅の建替えを含め、具体的な整備方法を計画で位置付けていきたい。今後も良質な市営住宅を提供できるよう取り組んでいきたい。

問 ひとり親家庭に対する支援と相談体制は。

健康福祉部長 経済的には、児童扶養手当支給、医療費助成、小中学校の就学援助費支給、保育所の優先入所、

市営住宅の優先入居、資格取得養成機関での修業期間に手当支給等で支援。市子育て支援課に母子・父子自立支援員を配置し、市社協、県母子・父子福祉センター等とも連携、生活の安定、向上に向けて対応している。

問 令和3年度、厚労省は、養育費に関する相談支援を強化し、養育費の確保に係る支援に取り組むとしている。養育費に関して市の対応を伺う。

健康福祉部長 相談には、母子・父子自立支援員が対応。市無料法律相談や県母子・父子福祉センターに繋ぐ事も。

問 第5次総合計画にある「街角の年金相談センター」の移転誘致について伺う。

市長 昨年3月、県社会保険労務士会が全国社会保険労務士会連合会へ同センターの移転要望をされ、同8月に私も日本年金機構、同連合会へ要望。その後、前向きな返事を頂いた。令和4年度にルルサス防府へ移転予定。



行政サービスのデジタル化・タブレット端末授業・障害児の親の心の支援

梅本 洋平（自由民主党）

問 行政サービスのデジタル化のビジョンはいかがか。

市長 令和3年4月から組織体制の強化等、デジタル化を推進する。同年度末までに自治体DX推進計画のカギとなるマイナンバーカードの全市民への交付を目指す。また、同4月から約9割の申請における押印を廃止予定であり、行政手続きのオンライン化の環境を整える。

問 小・中学校におけるタブレット端末を導入した授業について、現在の使用状況、各校で使用方法を均一化する方法、教員の理解度を高める方法をお伺いする。

教育長 朝学習や授業中に学習ドリル教材を活用し、各自の理解度に応じた学習を行っているほか、インタ

ーネット検索や、授業支援アプリによる意見の共有などに活用している。現在、各校の授業実践例を集約しており、このデータを共有することによりICT教育の土台を作っている。教員や外部の専門家などで構成する「DASH」を令和3年度から立ち上げ、研究を行いながら、成果の普及や研修の支援を行っていく。

問 障害のある児童の保護者に対する心の支援について、現在の状況は。また、保健センターでペアレントメンター相談会や勉強会を行ってはいかがか。

健康福祉部長 1歳6か月及び3歳児健診において様子を伺い、発達に心配のあるお子さんについては後日保健師による訪問、専門的な相談場所の紹介、支援を行っている。また令和3年度から、保健センターを拠点としてペアレントメンター相談会、勉強会を開催する。安心して子育てができるよう周知活動を行っていく。



市民の港 潮彩市場と緑地の再整備を！ 野外ライブや夏フェスの招致を！

松村 学（防府一番）

問 潮彩市場北側の港湾緑地を今後どのように整備していくのか？現在はボランティアの方が除草をされ、すぐ使える状態であるが、コンクリートの囲いがあり、車の進入路もないため、イベント広場や駐車場として使用できない。早期に県へ要望して欲しい。

市長 令和6年度末の完成を目指し、イベント会場として多目的に使えるよう整備し、早期に進入路も要望する。

問 イベント会場や多目的利用できる緑地の整備後、メバル公園も開設され、市外からも爆発的人気を博している当エリアの賑わいの相乗効果を得るため、潮彩市場を再整備拡張すべきでないか？

市長 潮彩市場の飲食・物販施設は築後10年以上が経過し、令和2年度は1階トイレとスロープ等の補修を、令和3年度は外壁の補修を行う。荷受組合の旧市場施設は築後30年以上が経過し、老朽化が進んでいるので、隣接する県漁協の施設と併せて再整備していく。

問 花火大会の充実や野外ライブ、夏フェスといった若い人が楽しめるようなイベントや市外からも多くのお客さんを取り込めるような大型イベントを毎月開催できないか？市内観光への相乗効果も期待できる。

市長 防府市の観光客数300万人の達成に向け、既存イベントの充実と、ご提案の大型イベントの誘致を検討し、三田尻港が市民の港となるよう関係団体と連携していく。



メバル公園前の港湾緑地



令和3年度当初予算について

曾我 好則(自由民主党)

問 財政的にも厳しい中、我が会派が提出した要望書の中から可能な限り予算措置していただいた。

市長は、今回の予算をどのような思いで組まれ、執行していくのか、今後の財政運営も含め、所見を伺う。

市長 この予算は、感染症に直面する「今」を乗り越え、積極的かつ機動的に地域経済対策を講じるとともに、未来を切り拓く新たな総合計画に基づくまちづくりへ大きく踏み出していくための予算であり、新庁舎の建設をはじめ、防災広場の整備、駅周辺整備、新たな道路網「防府・未来へのネットワーク」の構築等に取り組むとともに、子供から高齢者まで笑顔と笑い声

が絶えないまちを目指すものであり、これからも防府の元気を生み出す取組を積極的に展開していく。

今後の財政運営では、「防災・減災、国土強靱化対策」で措置される財源措置等の活用など、積極的かつ効果的に財源確保を行い、毎年度、決算時には、財政調整基金が20億円以上確保できるよう努め、新庁舎建設が他の事業に影響を及ぼさないよう財政運営を行う。私は、令和の時代に燦然と輝くまち、「明るく豊かで健やかな防府」の実現に向け、力強く大きな一歩を踏み出してまいらる。

要望 私の過去の一般質問で「鉄道高架など巨額の投資で、他の事業が遅れて市民に不自由をかけた」と答弁された市長がいたが、今日から安心して眠れる。最後に、この予算が市内で循環するようお願いする。

他 新型コロナウイルス感染症対策等について



地域の生活環境の対応について 文化・スポーツの振興について

森重 豊(無所属の会)

小野地域では、高齢化や少子化がことのほか進み生活環境が不便になってきており、病院への送迎や軽作業などを個人やグループでボランティア活動により対応がなされている。

問 小野地域から県立総合医療センターを経由する路線バスが廃止された経緯について尋ねる。

市長 総合医療センターでの乗降者が少ない反面、防府駅では同じ小野地域から駅に直行している路線と同じ程度の乗降者数であることから、利便性を高めるため、防府駅に直行する経路に改めた。ご不便をお掛けするが、防府駅での乗り継ぎにご協力いただきたい。

問 公民館の機能強化も含めて周辺地域における生活環境への対応について尋ねる。

市長 公民館にタブレット端末を設置する事で、市役所の関係課とオンラインでの行政相談が可能となった。また、小野・大道・富海公民館には常勤の館長を配置するなど、運営体制の強化を図る。

問 コロナ禍により、文化やスポーツのイベント等が縮小されている中、今後どのように事業展開していくのか。

地域交流部長 「音楽のまち防府」を国内外に向け強力に発信していくため、元東京都交響楽団首席チェロ奏者の田中雅弘氏を招へいし、イベント等のプロデュースをしていただく。また、新たな第2次防府市スポーツ推進計画に基づき、「する」「みる」「ささえる」と多様な関わりが可能なスポーツの力を活用した施策等を展開していく。



新庁舎建設の実施設計

田中 健次(市民クラブ)

問 新庁舎建設の実施設計はどの程度まで進んでいるのか。市民にはいつ示していただけるのか。

市長 実施設計は令和2年度中に完了し、令和3年度には技術的確認を行う。市民への周知資料は5月1日市広報と一緒に全戸配布する。

問 どの程度の資料になるのか。

総務部理事 A3用紙で裏表に簡潔にまとめる。

問 1号館解体跡地は当面の間、平面駐車場や多目的広場として利活用すると前に答弁された。駐車場として利用できる庁舎敷地内の道路計画になっているか。

市長 緊急車両や業務用車両のための通路として考え

ており、北側の市道の出入口がメインになる。

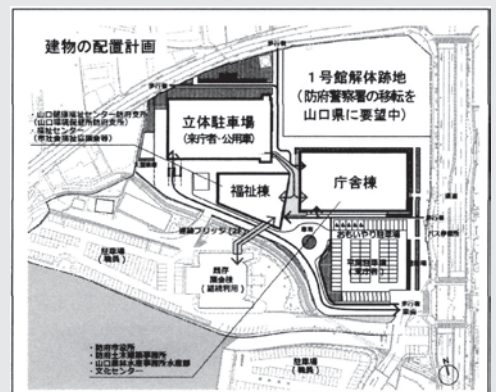
問 1号館解体跡地に警察署を誘致するという市の考え

だが、周辺の交通渋滞を招く。警察署が来ない場合のBプランも検討すべきでは。

市長 警察署が建つようしっかり要望していく。

その他の質問項目

◆中期財政計画の策定が遅れているがなぜか。





コロナ禍のゴミ収集について 新型コロナワクチン接種について

村木 正弘（公明党）

問 ごみ収集運搬業務の作業員の感染予防対策は？

市長 市の感染拡大予防ガイドラインに基づき徹底して行っている。

令和2年8月には一般廃棄物の処理事業者の皆様に対して10万円の衛生対策補助金を交付し、衛生対策を支援した。令和3年度予算では全てのゴミステーションに散乱防止用ネットを無料配布する。

問 クリーンセンターへのゴミの持ち込みの混雑緩和策は。

市長 分かりやすい動線表示を検討する。また、ゴミの持ち込みが可能な祝日収集日をしっかり周知した

い。

問 ワクチン接種の市民への周知と相談体制は。

健康福祉部長 3月15日から運営を開始する「新型コロナワクチン予約・相談センター」と、市広報などでもワクチンの効果や予約方法をお知らせしていく。ワクチン供給に合わせ、速やかに対応する。

問 集団接種の運営訓練をしてはどうか？

健康福祉部長 医療従事者への集団接種の際に一連の流れ等を検証する。

問 一人暮らし等の高齢者への接種方法は？

健康福祉部長 かかりつけ医の往診の際に接種することを想定し、検討している。

問 聴覚障害者の方たちへの対応は？

健康福祉部長 ファックスやメール、また、窓口では手話通訳にて対応する。



野犬対策について 公共施設等総合管理計画について

久保 潤爾（無所属の会）

問 動物愛護管理法改正後の取組は如何か。

生活環境部長 法改正の内容について、HPへの掲載、ポスター・チラシの配布を行った。また獣医師会と協力して、パネル展示も開催したが、まだ周知が不十分であったので、市広報で特集ページを組み、コミュニティFMを使うなどして周知の強化を図った。

問 むやみな餌やりに対する指導について、成果は上がったのか。

生活環境部長 無責任な餌やりが法に基づく指導対象となり、命令に違反した場合は50万円以下の罰金に処せられることが明記されたことにより、指導の結果、

餌やりを取りやめるなど一定の成果が上がっている。

要望 今後も効果的な周知に努め、野犬ゼロを目指して取り組んでいただきたい。

問 公共施設等総合管理計画の策定から約5年が経過し、国からは令和3年度中に見直しを行うよう要請があったが、この間の計画に基づく実績は？

市長 「再編」として施設の改築・複合化、「長寿命化」として、公会堂の改修、「管理運営の効率化」として、ネーミングライツの導入等の実績がある。また、今後も新庁舎などで複合化の検討を進めていく。

要望 公共施設は市民の暮らし、地域の在り方に直結している。計画の基本方針に市民参画をうたっていることから、公共施設に対する方針の検討状況・進捗状況などの周知をしっかりと行い、市民・地域の意見を踏まえながら、進めていただきたい。



生活保護の扶養照会は不要！！

清水 ちかし（日本共産党）

問 生活保護の申請を躊躇する要因として扶養照会があるが、本市ではどのように行っているか。

健康福祉部長 厚労省から照会を行わなくてもよい扶養義務者の見直しが通知された。法律や国の通知に基づいた扶養照会を行っている。

問 扶養照会を止めていただきたいが、それが無理な場合は申請者が事前に承諾し、明らかに扶養義務の履行が期待できる場合にのみ扶養照会を行っていただきたい。



健康福祉部長 扶養義務の履行が期待できないものかどうかについては、申請者本人からの聞き取りを含めて丁寧に対応したい。

問 教員の変形労働時間制導入に伴う条例改正が県議会で審議されているが、可決された場合、市として導入の考えは。

教育長 制度上の環境を整えるための規則改正について準備を進めている。学校現場の声を聞いて慎重に検討したい。

問 小学校の少人数学級について国の方針が明らかになったが、本市の見解は。

市長 平成23年度から小中学校全ての学年で35人学級を実現しており、きめ細やかな指導を可能とする体制が整っている。



公式LINEについて 森林の管理について

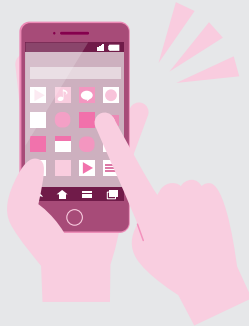
吉村 祐太郎(敬天会)

問 LINE については、利用者が多いことに加え、情報発信するためのツールとして大変使い勝手がよいが、市では利用されないのか。

総合政策部長 LINEは広報媒体として有用であり、導入については今後具体的に検討していく。

要望 LINEは様々な機能があるので、必要に応じて検討を。

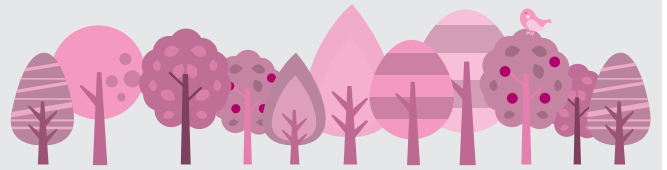
問 現在、本市の面積の約半



分を山林が占めている。高齢化や担い手不足から管理が年々行き届かなくなっているが、市としての補助制度と実績について問う。

産業振興部長 森林環境譲与税を活用したものが複数あるが、実績は2月末時点で作業道整備事業1件となっている。周知に不十分な面があったことから、今後はこれらの補助制度に関してしっかりと周知していく。

要望 制度の使用についても、今後柔軟に対応できるものになるように要望する。



議決工事の変更等は議会に報告すべき 公会堂改修 計画変更で工事費他に流用

三原 昭治(絆)

問 令和元年度の公会堂の完成検査質問で、工事契約書、設計図書などにに基づき適正と判断したとのことだったが、耐震工事が必要としていた公会堂の空調用ボイラーの煙突が、未だ未工事のままなのはどうか。

地域交流部長 契約の中に煙突工事が入っていたが、建物内部を優先させ、工事を取りやめて工事費を回した。

問 各箇所の工事費が組まれて積算されているはずで、他箇所への工事費の流用はしてはいけないことだが、設計の変更契約、工事費の減額変更契約は行ったのか。

地域交流部長 行っていない。

問 大規模改修工事は、議会の議決を得たものであり、

途中で変更等が生じた場合、議会に報告・説明をし、了解を得るべきではないか。

地域交流部長 今後は、議会に対して報告等、丁寧な対応を行う。

問 工事前の説明では時計塔の補強は不可能で、撤去か新設となっていたが、既存のまま現存しているのは、どういうことか。

土木都市建設部長 第1次耐震診断、さらに計算が詳しい2次耐震診断、また、さらに緻密な計算の3次耐震診断で耐震性を満たしており、外壁改修のみとなった。

問 正面玄関は全く改修されておらず、61年前の鉄のドアのままである。車椅子の方は自分で開けて出入りできるのか。

地域交流部長 車椅子でドアを開けることは出来ないと思う。



LGBTQに関する課題・対策 新型コロナウイルス感染症に関する対策等

和田 敏明(改革)

問 心と体の性に差がある方等への、学校を中心とした施設・服装・教育・研修の課題及び対策について問う。

教育長 相談しやすい環境づくり等、対応していく。

要望 研修や授業等、すぐに実現可能な取組みを。

問 セルビア共和国女子バレーボールチームのホストタウンとしての今後のスケジュールは。

市長 100日前イベントや事前合宿、パブリックビューイングの開設を予定している。

問 チーム受入れ時の感染症感染防止策等は。

総合政策部長 医師会の協力のもと、行程ごとに防止策を講ずる。

要望 受入れの中止を検討している自治体もある。命を最優先とした決断を。

問 市の業務で感染リスクが高い職場について、市民に対して促されている感染予防が実践されているのか。

市長 「感染拡大予防ガイドライン」を適宜、見直ししながら独自の対策も加え行っている。

要望 意識改革等も含めた更なる改善を。

問 未だ収束しない感染症や新種感染症への対応、また、災害等の予期せぬ事態に備え、一人でも多くの市民のために、事業を選択し資金を留保してはいかかか。

市長 諸事業の実情に即し執行する。追加の対策は機動的に対応する。

要望 国の財政措置を当てにしている、今、目の前で苦しむ市民は救えない。市民の命を最優先とし、市政運営を進めることを強く要望する。

安村 政治（自由民主党）

現在、国においては、令和7年度の完成に向け国道

また、新たに中間臨海部から旧国道2号までの南北を結ぶ「(仮称)防府北基地東道路」としての整備財源が、中四国防衛局との調整で一定の目途がついたことから構想に位置付けた。ネットワーク構築は、産業の発展を生み、「防府のまち」の形成に繋がるものとして、国、県、市の連携を一層強化し、実現に向けて全力で取り組んでいく。



(仮称)防府北基地東道路
整備予定交差点(田島)



(仮称)防府北基地東道路
整備予定交差点(田島)

○賛成 ×反対

賛否 No.		会派・議員名																								賛否の合計		議決結果	
		自由民主党										公明党		改革		絆		敬天会		無所属の会		市民クラブ		日本共産党					防府一番
		青木	上田	牛見	宇多村	梅本	河杉	曽我	田中敏	橘本	藤村	安村	河村	高砂	村木	今津	和田	三原	山田	石田	吉村	久保	森重	田中健	山本	清水	松村		賛成
1	2月臨時議会 市議会の議決すべき事件を定める条例の一部改正	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	－	○	22	1	原案可決
2	3月定例議会 令和3年度一般会計予算	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	22	2	原案可決
3	3月定例議会 国民健康保険事業特別会計予算	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	22	2	原案可決
4	3月定例議会 介護保険事業特別会計予算	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	22	2	原案可決
5	3月定例議会 後期高齢者医療事業特別会計予算	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	22	2	原案可決
6	3月定例議会 水道事業会計予算	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	23	1	原案可決
7	3月定例議会 介護保険条例の一部改正	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	22	2	原案可決

※上田議員は議長のため、通常は採決に加わりません。 ※山本議員は2月に辞職し、清水議員が繰上当選となりました。

コロナ禍であり、感染予防対策をした上での開催でしたが、大変有意義な研修会となりました。この研修会で得た知識を今後に活かせるように努めていきます。



議会モニターの皆様からのご意見・ご提言に対する
回答については、議会ホームページや、ほうふ市議会
だよりに掲載しています。



議会モニターからの意見

モニターから寄せられた意見などの一部を紹介します。

(内容は要約しています。詳しくは議会ホームページの議会モニターのページをご覧ください。)

通 信 内 容	市 議 会 回 答
①市庁舎の敷地になぜ県の部局や県警察署を誘致するのか。 ②新庁舎は、防府市自治の拠点として未来に関わるものであり、市民に説明すべきである。市民に開かれた説明会を開くべきだ。	今回のご意見は、市政運営に対する要望であり、議会運営に関するものではありませんので、議会としての回答は控えさせていただきます。 なお、ご意見は執行部に伝えさせていただきます。
プライバシーは個人の尊厳に関わる問題である。現在のマイナンバー制度は、憲法第11条をはじめとする基本的人権の保障に反していると思う。 真に労働条件や生活向上につながるデジタル化、国民の人権を決して侵すことがないデジタル化を進めてほしい。	今回のご意見は、市政運営に対する感想であり、議会運営に関するものではありませんので、議会としての回答は控えさせていただきます。 なお、デジタル化の推進に関しましては、特別委員会が設置されましたので、議会としてもしっかり取り組んでいきたいと考えております。

教育民生委員会所管事務調査

防府市のICT教育について

◇本市の小中学校におけるICTの整備状況

校内用PC、校内LAN、大型掲示装置、すべての児童生徒に1人1台のタブレット端末を配備、高速Wi-Fi、授業支援ソフト等のアプリの導入、校外学習や家庭学習でも使用できるLTE方式を採用。

◇本市が目指す子どもたちの未来の姿

①デジタル機器を効果的に活用し、②主体的に課題を解決し、③新たな価値を創造する人、とし「つながる・広がる・深まる『防府スタイル』」の学びを構築していく。タブレット端末を使うことが目的ではなく、タブレット端末を活用し、個別最適化された学びを通して、豊かな創造性を育み、子どもたちの可能性を広げる教育を行う。その取り組みを推進するチームとして、令和3年度からデジタル機器を活用した先進的な

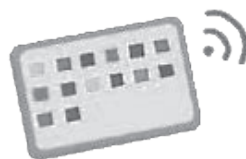
授業の研究を行う教員や専門家で構成するプロジェクトチーム「DASH」を立ち上げる。

【意見・要望】

- ・家庭に持ち帰ることもあるので、フィルタリング、アプリのダウンロードの制限は確実に。
- ・家庭での使い方については時間を決めるなど、ルールを守って使うように指導してほしい。
- ・正確な情報を得る力を養う、情報リテラシー教育に力を入れていただきたい。

【その他】

- ・データの保管場所は個人アカウントでクラウド上に管理している。
- ・キーボードは小学校4年から中学校3年までの人数分を配備している。
- ・現在はペン入力はない。今後検討する。



便利なアプリのご紹介

『マチイロ』



市広報「ほうふ」がスマートフォンからご覧いただけます！

ゴミ分別アプリ

『さんあーる』



収集日から分け方・出し方まで！これさえあれば安心！



議会日誌

2月

- 3日 2月臨時会
全員協議会
議会運営委員会
- 15日 議会改革推進協議会
- 19日 全員協議会
勉強会
- 22日 議会運営委員会
- 25日 3月定例議会開会
広報編集委員会
- 26日 予算委員会（全体会）
常任委員会（教育民生・産業建設）

3月

- 4日 本会議（現年度採決）
- 5日 本会議（一般質問）
議会改革推進協議会
- 8日 本会議（一般質問）
- 9日 本会議（一般質問）
- 10日 本会議（一般質問）
議会運営委員会
- 15日 予算委員会（全体会）
- 16日 総務委員会・予算委員会総務分科会
- 17日 教育民生委員会・予算委員会教育民生分科会
- 18日 産業建設委員会・予算委員会産業建設分科会
- 22日 予算委員会（全体会）
勉強会
議会運営委員会
- 25日 3月定例会閉会
広報編集委員会

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、議会報告会は中止します。

4月

- 2日 議会モニター委嘱状交付式



- 6日 広報編集委員会
- 13日 広報編集委員会
- 21日 議会改革推進協議会
- 22日 デジタル推進調査特別委員会

6月定例議会の予定

- 6月14日（月） 本会議（開会）
- 17日（木） 一般質問
- 18日（金） 一般質問
- 21日（月） 一般質問
- 22日（火） 一般質問
- 24日（木） 予算委員会（全体会）
- 25日（金） 総務委員会・予算委員会総務分科会
- 28日（月） 教育民生委員会・予算委員会教育民生分科会
- 29日（火） 産業建設委員会・予算委員会産業建設分科会
- 7月2日（金） 予算委員会（全体会採決）
- 7日（水） 本会議（閉会）

会議の開会時刻は、午前10時です。
なお、日程及び開会時刻は変更になる場合があります。
詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

議会事務局 TEL (0835) 25-2182

編集後記

今回の議会だよりから表紙の、『高校の活動紹介シリーズ』がスタートしました。昨年からコロナ禍の中、市内の各高校では、様々な活動の発表機会等が減少しています。市内の各高校の活動を紹介することで、これからの本市の主役となる高校生の皆様のために、活動の応援の一助になればと思います。また併せて、若い方に市議会に関心を持っていただければ幸いです。

第1回目は誠英高等学校普通科生活文化コース食文化専攻の生徒の皆様の活動をご紹介します。皆様のあたたかな応援をお願いします。

議会広報編集委員会（◎委員長、○副委員長）

◎河村 孝 ○牛見 航 梅本洋平 田中健次 田中敏靖 山田耕治 森重 豊